

二四一九番

天地あめつちと いふ名なの絶たえて あらばこそ 汝いましと我あれ  
と 逢あふこと止やまめ

二四二〇番

月見つきみれば 国くには同じそ 山やま隔へり 愛うつくし妹いもは 隔へり  
りたるかも

二四二一番

来くる道みちは 石踏いしふむ山やまは なくもがも 我あが待まつ君きみ  
が 馬うまつまづくに

二四二二番

岩根踏いはねふむ 重かさなる山やまは あらねども 逢あはぬ日ひま  
ねみ 恋こひ渡わたるかも